地理院マップシート 簡略版活用マニュアル

農林水産省 防災課 災害対策室

StepO 地理院マップシートのダウンロード(初回のみ)

・作業に必要となる「マップシート」を地理院HPよりダウンロードする。

<手順>ウェブ上でhttp://renkei2.gsi.go.jp/renkei/130326mapsh_gijutu/index.htmを検索 →『「地理院マップシート」ダウンロードファイル』→「保存」でダウンロード →「マップシート」のExcelファイルと2つのPDFファイルが ダウンロードされる

また、Exif画像(座標を持ったJPG画像)の読み込みもできます。

ダウンロードファイル

以下のZIPファイルをダウンロードし、解凍してください。

Microsoft (R) Excelを起動し、解凍したフォルダの中にある 「地理院マップシート.xls」を開いてください。 使い方については、ZIPファイル内にある「マニュアル」をご覧ください。

「地理院マップシート(Ver.2.0.0.1)」ダウンロードファイル (ZIP形式 約5.0MB)

更新履歴

現在の最新版 Ver.2.0.0.1 (令和元年7月5日更新)

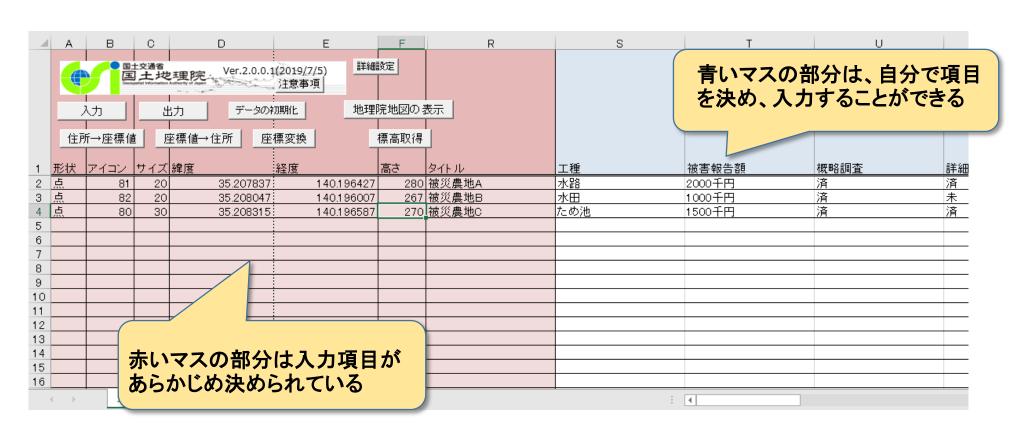


V これまでの更新履歴

動作環境

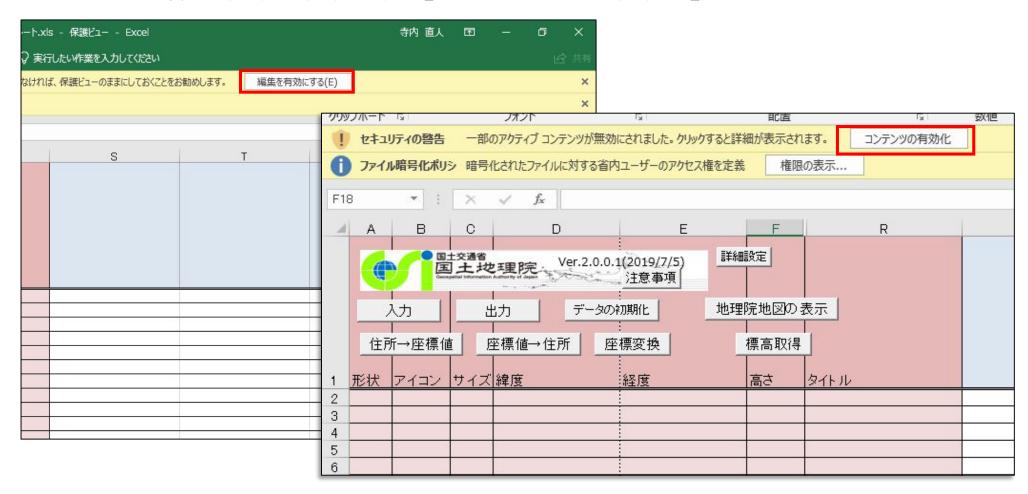
Step1 各被災地点情報の入力

・「地理院マップシート」のExcelファイルを開き、各被災地点の緯度経度、 名称、状況などの情報を入力していく。



【注意】マクロの有効化

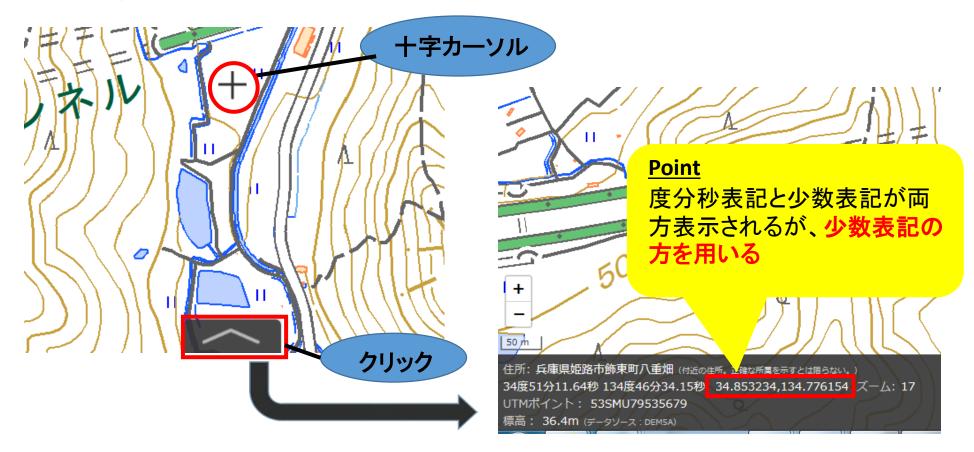
・地理院マップシートにはマクロが組み込まれており、有効化する必要がある。 <手順>「編集を有効にする」→「コンテンツの有効化」



シートへの入力時のポイント(緯度経度)

・地点の緯度経度がわからないとき

シート中の「地理院地図の表示」をクリックして地理院地図を表示し、被災した農地等の地点に画面中央の十字のカーソルを合わせた状態で画面下部の「人」をクリックして、表示された緯度経度を調べる



シートへの入力時のポイント(アイコン)

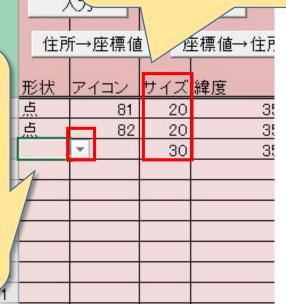
·各項目の入力

「サイズ」の欄に数値を入力することで 地図上に表示するポイントの大きさを 設定できる。特に入力しなければ自動 的に20になる。

入力

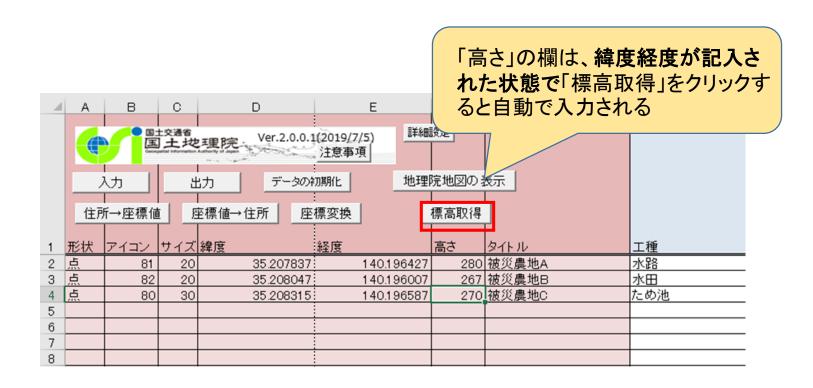
住所→座標値

「形状」を選択 する際は、入 力するセルを クリックし、▼」 をクリックする と選択肢が 表 っされる。



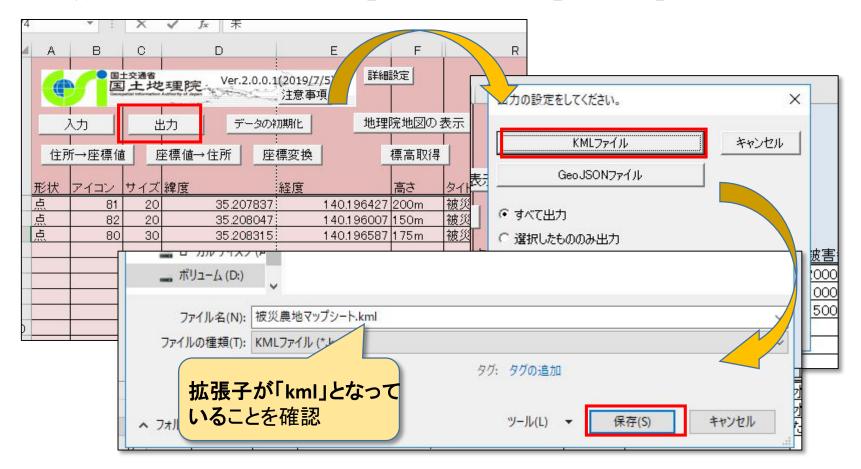
「アイコン(地図上に表示されるポイントの色や柄)」を選択する際は、入力したいセルをダブルクリックすると選択肢が表示される(復旧の進捗状況によってアイコンを変えるなども可能)。

シートへの入力時のポイント(標高)



Step2 シートファイルの保存

・入力したシートを地図上に表示できる形式で保存する。
〈手順〉マップシート上の「出力」→「KMLファイル」→「保存」

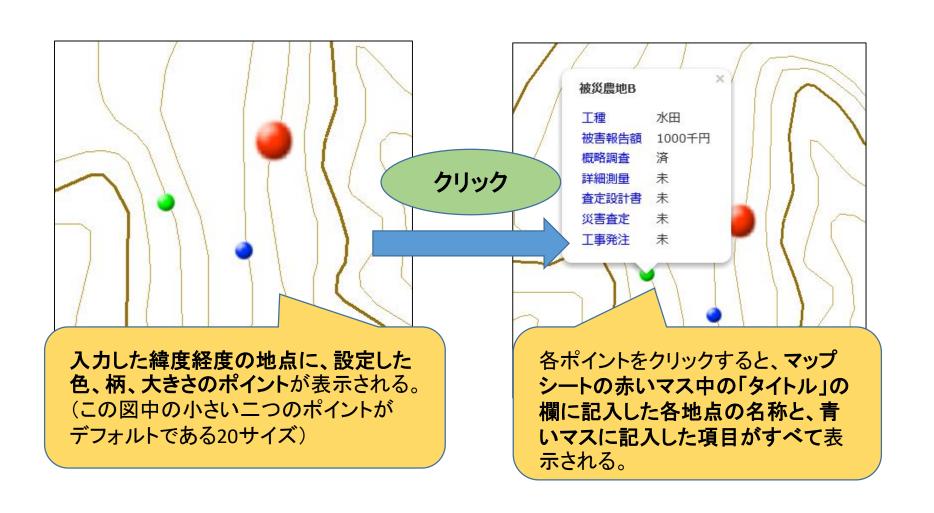


Step3 地理院地図にプロット

・地理院地図を起動し、作成したシートのファイルをドラッグ&ドロップ



地理院地図への被災状況の表示が完了



災害復旧事業の進捗管理にご活用ください

